



本当は
もと

リボンの足E
ふいたいの
ごまがね。
アサシガニ
みたいた。

でもぬんどう
たがし
これぞ。

あ ま り
A

<設定>

~~いわずと知れた西〇御大~~。本作のメインヒロインの1人。

物語の舞台となる同人ゲームサークル「いよかん」の代表。

金銭感覚はかなり甘い一方で、しっかり英才教育も受けているので「売れる物」を見極める目は確か。

商業化しない理由として「だって同人の方が利益率高いじゃない」と身も蓋もない理由を挙げる程度には冷静な計算もできるキャラ。

性格は傲岸不遜、典型的な天才タイプで人の心の機微をあまり理解しない。

そのためか学園にあまり友達はいない模様。

本質的には悪い娘ではなく自分の身内に対しては頑張っ^て守ろうとするなどリーダーシップも持っている……

が、幼さと力不足からまだそれをうまく機能できていないのが実態。

物語が始まる以前、「しそのは。」という同人ゲームサークルを運営していたが、あおいのワガママや癩癩に耐えられなくなったスタッフが徐々に離散していき解散してしまった。

肝心の絵に関しては天才的で、下書きもほとんどなしに美少女を次々と書く様はまさに神業。

見た目の幼さを非常に気にしており、大人っぽく振る舞おうと偉そうな口を利いている。

それが余計に良くない印象を与えているのに本人はまだ気付いていない。

髪を伸ばしているのも身近にいる大人＝千尋の影響。胸は実際には AA カップ相応なのだが、

本人は「A……いや、B カップだもん！」と強気の自己申告をしており、オーダーメイドの補整下着で頑張っている。

服装もまた大人びたものを好んで着ているものの、ひろが渡してくる子供っぽい服の方が似合うことは本人も自覚しており、そこがまた悩みの種。

<台詞サンプル>

「ちゃん付けすなっ！ あと子供ってゆーな！」

「とーぜんでしょ？ あたしを誰だと思ってるのよ、石本あおいよ。石本あ・お・い！」

「あんたは……子供っぽい娘なんて、きらい……だよね？」

「えへへ……、だいすき」

<コメント>

あおいかわいいよ、あおい。……この妄想企画の全ての始まりである御大。モチーフとはぶっちゃけ似ても似つかないわけですが、割と普通に萌えキャラ化してると思うんですが、どんなもんでしょ？

ちなみに考えたのは05年だったのですが、後に『遙かに仰ぎ、麗しの』でみやびを見て、「ああ同じことを考える人がいたんだ」と思ったのはここだけの話(笑)。

いや実際のところ、似すぎていてますます実際にゲームを作れる可能性が遠のいたりしているのですが。